

アルミニウム水素海外展開へ

アルハイテック ジエトロが支援

環境ベンチャーのアルハイテック（高岡市オフィスパーク、水木伸明社長）は

4日、日本貿易振興機構（ジエトロ）の「『新輸出大国コンソーシアム』専門家による海外展開支援」に採択されたと発表した。

アルミニウム水素の海外展開に向け、専門家の指導を受ける。

コンソーシアムは、政府系機関や地域の金融機関、商工会議所などが参加し、海外展開を図る中小企業に対しワンストップの支援サービスを提供する。海外ビジネスに精通した専門家が継続的に企業を訪問。オン

ライン面談を行うほか、海外出張へも同行し、海外展開への計画作成、販路開拓を一貫して支援する。

採択は9月7日。アルハイテックは同25日にキックオフミーティングを開き、独自技術を活用した水素製造装置の海外展開に向け、専門家のアドバイスを受けた。同社は「アルミニウム水素がアルミニ利活用の選択肢の一つとなるよう、ジエトロの支援を受けてカーボンニュートラル社会に資するため努める」としている。